



桑葉の旗のもとに



教育目標 学ぶ 鍛える 思いやる
経営理念 自分と人類の幸福を創造する人材の育成

9月号

令和7年9月1日第5号

青梅市立第三中学校

校長 小熊 克也

○先憂後楽と水戸黄門（徳川光圀）

夏休みが終わりました。今の学年も半分が終わろうとしています。夏休みに入つて行われた三者面談では、1学期定期テスト（中間・期末）や生活態度で生徒の課題とその解決策について共通理解しました。多くの生徒がこの夏休みに、その解決策を実行したことだと思います。しかし、夏休みが終わった今、解決の手ごたえを感じない人もいると思います。目の前のあふれる休みを理由に、ついつい手つかずの状態になっていた場面もあつたかもしれません。もしそうだったら、今からでも遅く

はありませんので、解決策を講じていきましょう。まだ間に合います。残された今学年での時間と仲間とで解決していくことがとても大切です。夏休みが終わった今、これ以上の放置が問題となります。そこで、生徒の皆さんに捧げたい言葉が表題の「先憂後楽」です。これは、先に憂えて、後で楽しむと言った意味です。もっと簡単に言えば「先に心配して、努力・解決してから楽しもう。」と言うことです。今年から始めた、全学年を対象にした「夏休み自学教室（7/22～29）」では、多くの生徒が自主的に勉強を頑張っていました。

そのような姿を見た先生方や支援員さんは、すかさず個々の課題解決に丁寧に寄り添いながら惜しみなく支援することができ、理想の姿がありました。ここに参加した生徒は正に先憂後楽を実践した人たちです。きっと良い2学期がスタートできることでしょう。ゴールは2学期末や3学期末（学年末）に現れる自分の姿です。自分の理想とする姿に努力して近づけられたら幸いです。遊ぶ前の勉強、暴力・悪乗りする前の自分を律する気持ち・行動をうながすものです。さて、皆さんは東京ドーム（東京都文京区にあり、野球の読売ジャイアンツの本拠地）を知っていますか。ドームになる前は後楽園球場と言っていました。実は東京ド

ームの西隣に「小石川後楽園」という公園があり、その名前が基になって後楽園球場と名付けられたのです。この公園は江戸時代に造られた大名庭園の1つでとても有名です。大きな池を中心に日本や中国の各地景勝を模した庭造り（ミニチュア）や古典になぞらえた見所を配しました。池の周りを歩いて回ると、景色

の変化を楽しめます。もう1つ有名である理由は、時代劇テレビで人気のある水戸黄門（徳川光圀）によって完成されたことにあります。「後楽園」の名称は、光圀が隣国の中（当時は明国）の儒学者※で日本に亡命していた朱舜水の意見を取り入れたことによります。その意見とは中国の宋時代（西暦960年～1279年）の范仲淹という人が書いた本『岳陽楼記』の中で述べられた文「天下の憂いに先だって憂い【先憂】、天下の楽しみに後れて楽しむ【後楽】」の引用でした。この文の後段の【後楽】を抜き出して「後楽園」としました。この文は為政者（政権を担っている政治家）の心得を説くもので、光圀も自らの政治的信条としました。

この文は文中の「天下の憂い・楽しみ」を省略すれば、私たちにも言い聞かせられます。ちなみに光圀は水に不自由していた民百姓（住民）に水道の開設や貧民の救済、産業の振興などの善政を行い、藩内外から名君と呼ばれていました。そのような光圀でも不良時代がありました。その理由は、兄（松平頼重）がいるのにも関わらず、将来の水戸藩主になることを徳川幕府から命ぜられてしまったことにあります。このため心が荒れて、特に15歳の頃から、江戸の街中に出て、荒々しい振る舞いをする青年たちとつき合い、自由奔放で無軌道な行動をとるようになり、いわゆる不良少年になっていました。しかし、ある時、中国の歴史書「史記・伯夷伝」を読んだことにより、自分の不満を和らげる生き方のヒントを得て、自分の行動を反省・改めることができたそうです。生徒の皆さんも「先憂後楽」に加え、「歴史に学ぶ、歴史は先生」であることを知って、多くの歴史書を読んで、2学期を乗り越えてください。困難にあった時の対処の仕方、正しい道を踏み外さないで行ける方法などが学べます。できる範囲で頑張ってください。

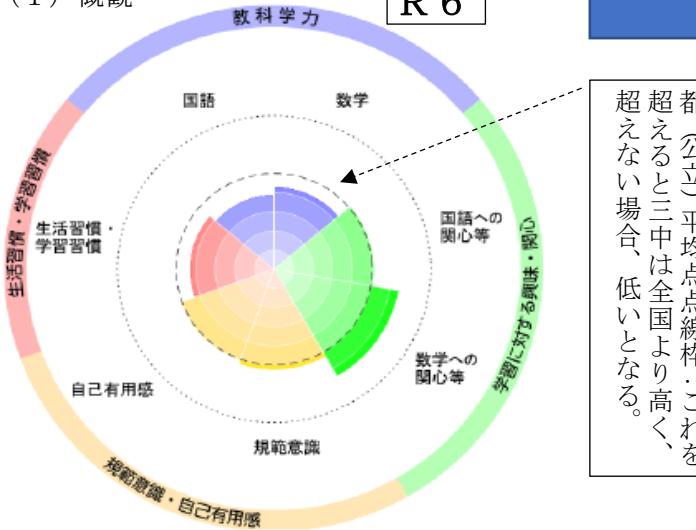
※儒学者：儒教（孔子の教え）を自らの行動規範にしようとして学んだり、研究・教授したりする人



7/19 三中テニスコート南に咲いたヒマワリの大輪

○令和7年度全国学力・学習状況調査の結果等

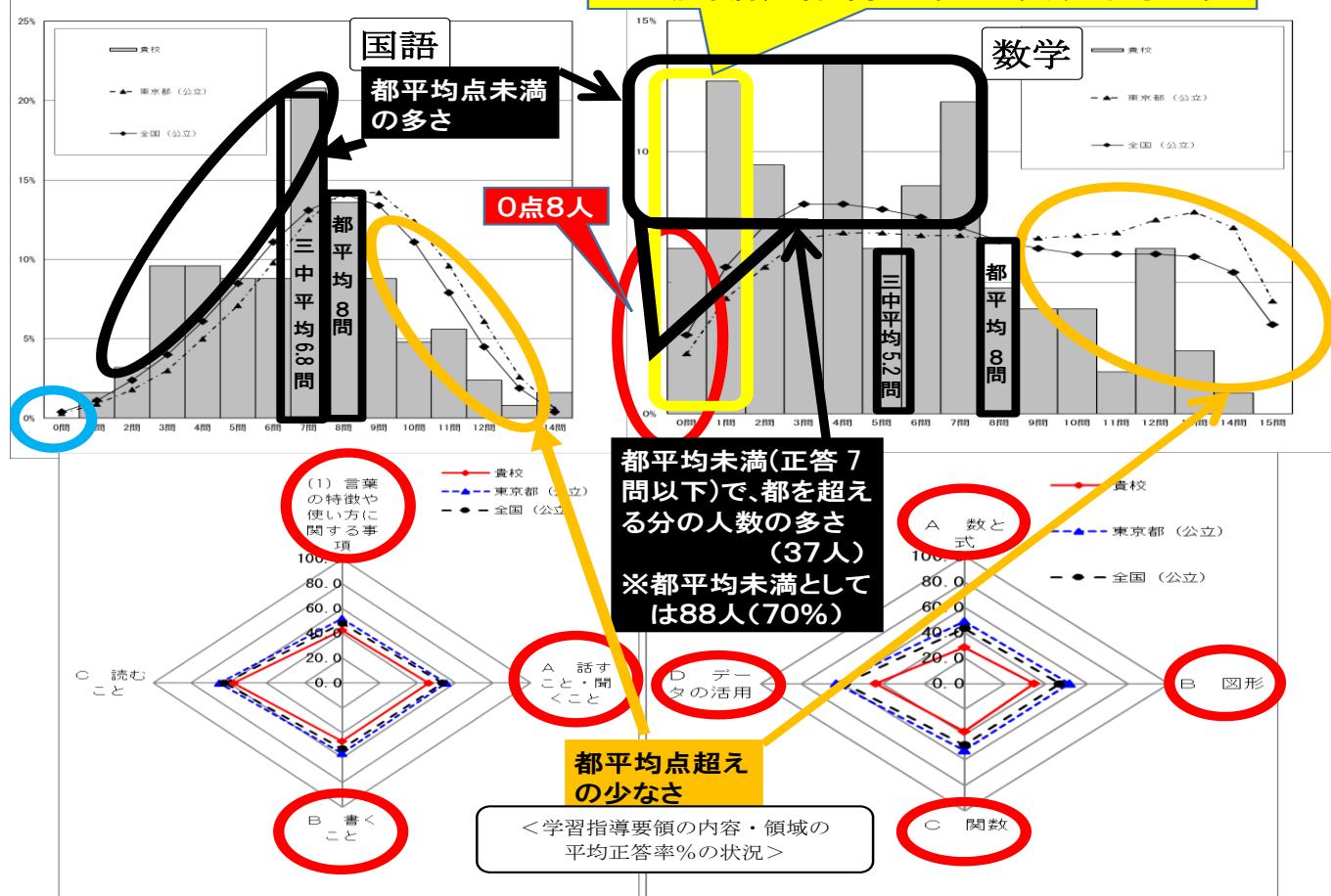
(1) 概觀



都（公立）平均点線枠…これ
超えると三中は全国より高く
超えない場合、低いとなる。

平均正答率の差 (三中一都)		R 6	R 7	前年差 (R 7 - R 6)
国語		— 10	— 9	1 ポイント改善
数学	▼数学の課題は深刻である	— 8	— 18	10 ポイント悪化
理科		— 10	※ I R T 集計	

（2）分析詳細



※上のグラフ（棒、折れ線）：棒グラフが三中、点線の折れ線が東京都、実線の折れ線が全国

良い部分

課題部分

課題部分

課題部分

課題部分

※下のレーダーチャート：実線●（赤）が三中、虚線▲（青）が東京都、虚線●（黒）が全国

(3) 同学力調査結果・分析に基づく三中の対応戦略・計画等

●ウェルビーイング(自己と社会の幸福)の向上

① 青梅学を通じた自己と人類の幸福への創造

- ・青梅市の歴史・文化・自然・産業・地理的環境を知る。※青梅校外学習（1年）
- ・青梅を長野（上田市）や東京（首都周辺）と比較する。
⇒青梅の良さと課題を多角的に捉える。
- ※スキー教室（長野：1年）、東京校外学習（2年）
- ・青梅を京都・奈良と比較する。
京都・奈良を視点にした日本と青梅を比較し、青梅の良さと課題を多角的に捉える。（3年）
- ・青梅市の現代的な課題克服を考える活動を通して日本・世界の幸せを考える。（卒業期）

② 校則の遵守状況の点検と見直しの恒常化

（生徒Agencyの向上）生徒会のイニシアチブによる校則の点検と見直し制度の創設

③ 地域でのボランティア活動の推進

- ④ 全国中学生人権作文コンテスト（1年）、青梅市小中学生主張大会（2年中心）への積極的関与・参加
- ⑤ 青梅市での3日間の職場体験学習の実施（2年）
- ⑥ キャリア教育・進路指導の各学年での充実
- ⑦ 体育祭、合唱祭等のリーダーを主体とした活動の推進

●教師の学習指導力の向上

① 校内研究を生かした組織的な授業改革の推進

- ・研究主題「学ぶ意欲を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを一体化した授業の創造」
- ・全員研究授業を2回以上行う。（管理職授業観察）
- ・学年組織生かした研究授業を9月に行う。

（学年毎に研究授業者1名選出）

② ICTの利活用・日常化の促進

- ・受験教科で週2回以上、実技教科で週1回以上
- ・マイライシードの活用研修の実施（8月）

③ 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実」を実現する指導の研究（中教研）

●どのように世界にかかわるか

- ① 東京校外学習や京都・奈良修学旅行で出会った外国人に英会話チャレンジ（2・3年）
- ② 東京グローバル・ゲート・ウェイ（TGG）への参加
（立川：2年）
生きた英語と英語圏の文化を学ぶ。

Agency教育の推進～OECD 学びの羅針盤 2030への実現～

●個別最適な学びの工夫

① 青梅市ステップアップクラス(ST)の充実

③ 保護者と協働した授業外学習の推進

- ・全学年、受験5教科を中心に自学ノートの提出
- ・授業外学習管理シートの活用（タブレット管理）
⇒ 週ごとに計画と結果の入力

④ 三中版ふれあい教室（別室支援）による学習等の支援

⑤ 夏季休業期間を利用した補充指導【夏休み自学教室の実施】

⑥ 数学の学力向上の取組

- ・習熟度別学習指導の3段階化
- ・週1回の朝学習の実施
- ・Agencyを生かした定期考査（1・2学期）数学の結果に基づくST等の連携（1・2年）

⑦ 3年生、数学教室の実施【希望者】（2学期から週1回、放課後3:45～4:45、9/18開始）【新規】

- ・計算問題を中心に東京ベーシックドリル等を活用し、該当生徒がつまずいている段階から指導する。

② 青梅市スタディアシストへの斡旋（3年）

授業外学習時間目標（塾等可）、1日当たり

1年1.5h以上 2・3年2h以上

保護者の皆様、ご協働願います

○9月・10月初旬の学校ポイント

（1）生徒会役員選挙があります 9/9 火

現生徒会役員7名は9月末日をもって任期満了となります。学校の代表となって、三中の発展に尽力してきました。ここにその敬意と感謝の気持ちを伝えます。三中生徒会会則（生徒手帳）には役員の任務規定（第7条）があり、「会長は生徒会の代表者とし学校側との連絡交渉に当たり、生徒総会、代表委員会および生徒会の総務をつかさどる。」とあります。そして副会長、書記、広報についても同様な規定があり、いずれにしても生徒会役員（本部）生徒は、全生徒の共同の福祉等を増進させる最大のリーダーとなる人たちです。次期生徒会役員から、校則の点検・見直しという偉大な取組が新たに加わります。立候補する生徒はこの視点も踏まえてください。選ぶ生徒の皆さんには選挙運動を通じて同視点にもふさわしい人を判断してください。

(2) 10/9 木・10 金は中間考査です

先憂後楽で臨んでください。計画的・効果的な学習が必要です。計画を立てるとともに実行していきましょう。学校でも取り組ませますがご家庭でもご指導をお願いします。授業外学習（塾等を含む。）が1日に2時間（1年生は1.5時間）以上必要です。

(3) 3年生は修学旅行に行ってきます 9/29 月～10/1 水

1学期から準備を進めてきた修学旅行。いよいよ実を結ぶ時がきました。青梅学とも関連させ、青梅との比較を行うとともに外国人観光客との英会話もチャレンジします。修学旅行の目的に「自分たちで旅行の企画、計画をたて、それにしたがって各自が自主的に考え判断し、行動することにより、思い出に残る楽しい思い出を創造する。集団の規律や秩序を守る態度の育成、公衆道德・マナーについて学ぶ。」とあります。修学旅行に必要なルールを3年生は学級委員のリーダーシップの下、築きあげて来ました。根底に「自分と相手の幸せの両方」があります。目的にある通りお互いに気持ちの良い、思い出に残る修学旅行を創造しましょう。

(4) 2年生は3日間の職場体験 9/24 水～9/26 金があります

貴重な社会体験を積むことになります。そのための準備もしっかりとしました。将来の生き方・職業選択の参考ともなります。体験することで得られた発見、成果等を皆で共有するようにしていきましょう。今回の企画に当たっては青梅市を中心に近隣市も含め合計47事業所にも及ぶも方々にお世話をになります。ご多用の中、このような機会をつくってくださったことに感謝申し上げます。

(5) 1年生は校外学習（青梅地域調査）9/26 金があります

1年生もこの日のために、早くから準備を進めてきました。学級委員会で決めたスローガン「Let's go 青梅～知ろう青梅の魅力～」からもその意気込みが伝わってきます。中学校生活初めての校外学習です。自分たちが住んでいる青梅の良さを存分に感じるとともに課題も感じてきてください。今年度から青梅の学習は青梅学として3年間学んでいきます。3年生の修学旅行と同様、集団規律や公衆道德・マナーが必要な観点から「自分と相手の幸せ」の両立を目指してください。

(6) 防災教育ポータルサイト「防災ノート～災害と安全～」をご存じですか

過日6/11(水)は、ご多用の中、三中学校区小中合同引き渡し訓練へ参加、ご協力ありがとうございました。夏休みには、ロシア・カムチャツカ半島地震(M8.8)が発生し、日本沿岸にも津波が押し寄せてくるなど、自然災害は突然やってきます。その昔、1923年9月1日に関東大震災があり、この日にちなんで防災の日が設定されました。東京都HPには、標記の資料があります。地震だけでなく、風水害にも備えられます。台風シーズンも迎えるため、ぜひご確認・活用してください。



(7) 芸術文化、善行等における表彰候補者（生徒）の推薦をお願いします

名称	青梅市芸術文化奨励賞	東京都教育委員会児童・生徒等表彰
主催者	青梅市・青梅市教育委員会	東京都教育委員会
対象期間	R6.9.2～R7.9.1	現時点から概ね2年前まで(推定)
表彰基準等	芸術文化（例 書道、音楽等）の活動として ①常に自己研鑽に励み進歩が著しいと認められる。 ②各種公募展、発表会等で優秀な実績がある。（全国上位入賞） ③その他青梅市長が認めたもの	①地道な活動を継続的に行い、他の児童・生徒等の範となる者 ②当該児童・生徒等が自ら学び考え行動した活動が契機となり、その効果が波及し、他の児童・生徒等の具体的な行動や取組に良い影響を与えた者（学校の教育活動等は対象外） ③環境美化活動や福祉活動、伝統・文化の継承活動、奉仕活動、地域社会における活動等を継続的に実践するなど、社会の一員として社会のために貢献しようとした者 ※「継続的に」とは年6回以上かつ2年以上
学校申出〆切	R7.9.8(月) 実績資料等を添えて副校長へ相談	R7.9.22(月) 実績資料等を添えて副校長へ相談
備考	学校が主催者に確認し、受賞可能性が高い場合、学校推薦する。	過去に表彰された個人は、原則として同じ表彰基準では、同じ校種において再び表彰しない。

○ 7・8月の学校の様子



講演会

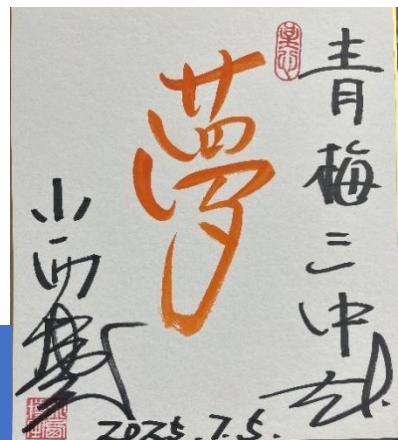
道徳授業地区公開講座 7/5
小西博之先生(俳優、日本航空学園
参与)から命の大切さについてご講演
いただきました。多くの生徒が感銘を
受け、感想文に記しました。以下紹介
します。ぜひ読んでください。改めて
勇気付けられます。



意見交換会

- ・生きていた中で一番心に残った講演でした。今日聞いたことはたぶん忘れないと思います。これからも自分を信じて生きようと思います。
- ・私も小西先生みたいにネガティブな事は考えず、絶対できると思いながら生きていきたい。たとえ嫌なことがあっても、自分から死なないで相談しようと思った。今日の講演で絶対に何があっても諦めずに前に進もうと思えました。
- ・絶対に死ぬと言われてから25年間生きているのがすごいと思った。何事にも自分を信じることが大切ということが分かった。命をしっかり大切にしようと思った。
- ・自分は夢を諦めようと思っていたけど、今回の講演を聞いて、夢を叶えようと思えました。病気になってしまっても自分を信じていてとても尊敬できます。
- ・辛いことがあっても、死ぬという逃げ方はしてはいけない。ほかにも逃げる方法はあるということを学びました。歌の歌詞、声、手話に感動しました。小西さんのかっこいい生き方を感じてとても自信がつきました。
- ・末期がんだったのに、諦めないで生き残ったのはすごいと思った。末期がんで生き残ったからこそ、命の大切さを一番小西さんが知っているのかと思った。
- ・小西さんみたいに何事も自分を信じて生きていきたいと思いました。
- ・もし、不可能と言われることがあっても（不可能でないことを）信じたいと思いました。
- ・自分で死んではいけないということを、この時間で深く実感した。
- ・諦めない心をもつことが良いと分かったし、辛い時こそ先生に頼ろうと思いました。明るく楽しい講演で、大切なこともよく分かりました。
- ・自分自身、命について考えることもなく過ごしていたけれど、講演を聞いて命は大切なものだし、生きることの尊さを感じることができた。私は音楽関係の仕事に就きたいけれど、どうせ無理と思っていました。だけど夢は叶えられると知って、今すぐでなくとも、やりたいと思いました。
- ・小児科病棟の子どもたちの話を聞いて、今自分が当たり前のように日常を送って、生きていられるということに感謝をしていきたいと思うことができた。また、最後の手話では、その場にいる全員が一体となった感じがした。
- ・最初の小西さんの話は正直、命の大切さについてあまり関係がないと思っていたけど、実際は全て(小西さんが)生きていなかったら、できなかったことの話ばかりでこっちまで自信がわいてきました。
- ・自分はいつもマイナス思考ばかりで、何かあったらすぐ自分を責めたりしていました。ですが今回の講演を聞き、背中を押されたような感じがして、講演会を聞くことができて本当に良かったなと思いました。
- ・小西さんは子どもの頃はやんちゃだったことを聞いたが自分がやりたいことは叶うと聞いて、自分も夢に向かって頑張ろうと思った。 小西さんの言葉はとても刺さることばかりでした。
- ・小西さんは死ぬと言われたのに死ななくてすごいと思った。ウルトラマンにも出ていて自分がなりたいことを言葉にしていけば、絶対になれる!!
- ・命の大切さよりも全力で生きる楽しさを学びました。間違ったことをしちゃったり、失敗したりしても長い人生のほんの一瞬の出来事だから、ひたすら前向きに全力で生きようと思いました。
- ・夢や目標があれば自分を信じて頑張れるのだろうと思った。私には目標とか、なりたいもの（理想）がハッキリとないのでそれを見つけるためいろんな経験をしたい。
- ・思い続ければ（夢、人生が）叶うということを教えてもらえてよかったです。生きていることの素晴らしさが分かった。
- ・何か辛いことがあっても絶対に死なないようにしようと思った。小西さんの「生きる」という力がとてもかっこいいと思った。
- ・やっぱり人生はポジティブに生きると良いことが起こるから、これからポジティブに生きていこうと思った。
- ・今回の講演を聞いて自分の命を大切にすることと、どんな時でも諦めずに一生懸命に生きるということを学べてとてもいい経験になった。 絶望するようなことがあっても、生きていれば必ず報われる。
- ・(7/4) 木曜日まで少し自分のことが嫌(きら)いで嫌(いや)だったけど、小西さんが言っていた言葉を受け、嫌なことでも頑張って乗り越えようと思った。
- ・人間は途中で止めることは簡単だけど、頑張ることは難しいとよく聞くのですが、小西さんはその中でも諦めずに永久的に次へ次へと行ける、とても芯の固い人だと思った。

- 今まで何回も命の勉強をしてきたけど、今回が1番命について知れた気がした。命の大先輩。
- 実際に死に近づいてしまったり、様々な人の死を間近で感じたりしてきた人が語る命についての話はとても重く感じた。命は大切なものだということを改めて実感した。
- 「頭ごなしに否定しない。」と言っていて、いい人だなと思った。生きることを最優先にすることを忘れないようにしたい。・誰に何と言われようと自分の夢を叶えようと思った。諦めないことが大切だと分かった。
- 命は一人一つしかないものだから、一日を大切に生きることがだいじなんだと思った。
- 今生きていることは当たり前ではないと改めて感じさせられた。命を自分でまもるだけでなく大切な人のことを支えて、命を守っていきたいと思う。(講話は)楽しかったし良い経験になった。
- 何があっても絶対に諦めないで生きようと思った。悩みがある子たちには相談してあげられるようになりたいと思いました。・手話で歌ってたことと、「大丈夫って思ったら大丈夫。」と言ってたところが感動した。
- 「諦めなければ何にでもなれる。」と小西先生言っていたので、諦めずにいろんなことに挑戦しようと思った。今生きていることの大切さを知ることができてよかったです。
- 「先生はみんなの小さい話でも悩みも聞いてくれる。」と言われた時、「どの先生に言えばいいんだろう。」と思わずぱっと答えが上がって、自分は幸せなんだなと思いました。
- 人生の死の淵に立たされても一生懸命に頑張れば、何とかなってすごいと思った。
- 本当に諦めなかったら、つながって必ず夢が叶うということ。それをちゃんと分からせてくれて本当に有難い。
- 命をもっと大切にしようと思った。あの人の過去の話や先生に相談するという話を聞いて、もしかんか嫌なことがあったら、先生に相談する。
- 小西さんは末期がんと死ぬと言われていたけど、すごく長生きしていて自分に希望が持てた。絶対に無理な状況でも諦めたくなくなった。
- 「自分が悩んでいたら先生に相談したらいい。」と言っていた時、自分が悩んでいたら信じている先生に相談しようと思えました！小西さんの言葉で少し強くなれた気がしました！
- (小西先生の話を聞いて)自分の悩みが思ったより小さかった。自分も生き方を変えてみようと思う。
- 私は命の歌を聞いてすごく心に残ったし、手話でやっているのもすごかった。そして小西さんが言ったことは全部心に響きました。そして「生きていれば何とかなる。」が今回の授業で一番の名言だと感じた。
- 小西さんの言葉を聞いて自分に自信がついた。
- 命の大切さが笑いと一緒に聞けて良かったです。
- 小西先生が実際に難病をもっている子にあってその翌年には死んじやったって言われてびっくりしました。その子ためにも頑張って生きようと思いました。
- 今までずっと道徳をやってきたけど、こんなに感動して心が動かされる道徳はなかった。自分も小西先生みたいな、強くて面白くて優しい人になりたい。今日のことはきっと一生忘れないし忘れられない。



小西先生から生徒のみなさんへということで色紙をいただきました

青梅・羽村ピースメッセンジャー派遣報告会がありました 8/17 羽村ゆとろぎ



3-20000さんが夏休みに広島へ派遣され、平和の尊さと原爆の悲惨さを学び、その成果を仲間と共に発表しました。2学期に三中でも派遣報告会を行いますのでよろしくお願いします。



大門地区防災訓練等が三中でありました 8/24 9名の三中生がボランティア参加し、共助の大切さを実感しました



放水訓練～三中生も体験しました



簡易トイレ設置訓練
※CS:コミュニティ・スクールの略



防災士による講話～三中生が受講しました。防災士は三中CS委員の〇〇さんです。

○部活動、がんばっています (7/5~8/24) ※敬称略

東京都中学生吹奏楽コンクール 8/9(吹奏楽部)
府中の森芸術劇場で行われ東日本部門で金賞
を受賞しました。おめでとうございます。「サスパリ
ラ」を演奏し、観客を魅了しました。



部活動名	大会名	団体／個人	大会日	対戦校	勝敗結果	内容等
男女ソフトテニス	第66回 市民スポーツ大会 ソフトテニス 中学生女子の部	個人	7月5日	青梅西	勝	
		個人	7月5日	青梅霞台	勝	
		個人	7月5日	青梅新町	勝	
		個人	7月5日	青梅一	勝	
		個人	7月5日	青梅泉	勝	
		個人	7月5日	青梅西	勝	
		個人	7月5日	青梅一	勝	
		個人	7月5日	青梅西	勝	
		個人	7月5日	青梅新町	勝	
	第66回 市民スポーツ大会 ソフトテニス 中学生男子の部	個人	7月19日	青梅二	勝	第3位
		個人	7月19日	青梅新町	勝	第3位
		個人	7月19日	青梅二	勝	第1位
		個人	7月19日	青梅霞台	勝	第1位
		個人	7月19日	青梅三	勝	第1位
		個人	7月19日	青梅三	勝	第1位
		個人	7月19日	青梅霞台	勝	第1位
		個人	7月19日	青梅三	勝	第3位
		個人	7月19日	青梅二	勝	第3位
陸上競技	第75回 東京都中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体	団体	7月23日	世田谷	勝	
		団体	7月23日	烏山	負	
	第8ブロック中学校ソフトテニス夏季研修会 男子	個人	8月21日	御堂中	勝	
		個人	8月21日	青梅新町	勝	
		個人	8月21日	青梅七	勝	
		個人	8月21日	青梅霞台	勝	
	第8ブロック中学校ソフトテニス夏季研修会 女子	個人	8月21日	日の出	勝	
		個人	8月21日	平井	勝	
		個人	8月21日	あきる野	勝	
		個人	8月21日	増戸	勝	
		個人	8月21日	あきる野	勝	
		個人	8月21日	御堂	勝	
卓球	第37回 ATSカップ 西多摩地区中学生ソフトテニス強化研修大会 団体戦	個人	8月21日	五日市	勝	
		個人	8月21日	日の出	勝	
		個人	8月21日	大久野	勝	
		個人	8月21日	あきる野	勝	
		団体	8月22日	五日市	勝	
		団体	8月22日	青梅霞台	勝	
		団体	8月22日	あきる野	勝	
		団体	8月22日	五日市	負	
		団体	8月22日	東	負	
		個人	7月12日			第8位
ハンドボール	第70回西多摩郡陸上競技選手権大会	個人	7月21日			第2位
		個人	7月21日			第1位
		個人	7月21日			第3位
		団体	7月21日			第2位
		個人	8月2日			第1位
ハンドボール (男子)	第58回青梅市陸上競技選手権大会	個人	8月2日			第3位
		個人	8月2日			第2位
		個人	8月2日			第3位
		個人	8月2日			第1位
		個人	8月2日			第1位
		個人	8月2日			第2位
		個人	8月2日			
野球	東京都中学校総合体育大会兼東京都中学校卓球選手権大会	団体	7月22日	早稲田実業学校	負	都大会出場を果たした。
		個人	7月23日			共に都大
		団体	7月28日			会1回戦を勝ち進んだ。
野球 (女子)	東京都多摩地区中学校卓球選手権大会	団体	7月13日	文大杉並	負	8-19 負け(女子1回戦目)
		団体	7月13日	開成	勝	13-9 勝ち (男子1回戦目)
野球 (男子)	第64回東京都中学校総合体育大会ハンドボール大会	団体	7月21日	江東亀戸	負	24-26 負け (男子2回戦目)
		団体	8月7日	日の出	勝	※あきる野西に負ける。
野球 (第87' ロック選抜チーム)	第1回夏季ジャイアンツ杯中学生軟式野球大会	団体	8月21日			選抜選手として活躍
		団体	8月21日			第3位
吹奏楽	第65回東京都中学生吹奏楽コンクール	団体	8月9日			東日本部門 金賞 ※3年連続金賞 (21年連続金賞)
		個人	8月11日			金賞
吹奏楽	第49回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール 千葉3本選	団体				全国大会推薦
		団体				

9月・10月初旬の予定

★給食あり S T : 放課後ステップアップクラス

命の週間「エールウィーク(9月第1週)」:三中あつたか先生の実践

・登校等を励まします ・不安・心配等を受け止めます ・登校できなかった生徒にお声掛け等をします

月	火	水	木	金	土・日
9月1日	2★	3★	4★	5★	6・7
命の日					
2学期始業式 安全指導 PTA挨拶運動始	給食始 ⑥カット SC		⑤⑥カット 校内研究授業 ※⑤授業クラス残留 SC ST		PTA挨拶運動終 ST
8★	9★	10★	11★	12	13・14
①道徳 避難訓練(火災) ST	⑥生徒会役員選挙 道⇒教科授業 SC ST		一斉委員会 (前期最終) SC ST	代表委員会 (前期最終) ST	夏季休業日始
15	16	17	18	19	20・21
敬老の日	SC ST	小中一貫教育 ※⑤小学校の先生 による授業参観	SC 3年数学教室始 ST	ST	
22	23	24	25	26	27・28
生徒会朝礼 ①⑥チェンジ 1・3年⑥道徳 2年⑥事前指導 ST	秋分の日	2年職場体験	2年職場体験 SC 3年数学教室	2年職場体験 1年青梅校外学習 ⑥3年前日指導 ヒマワリの会	27 命の日 3年荷物搬送
29	30	10月1日	2	3	4・5
3年修学旅行	3年修学旅行 SC	3年修学旅行	中間テスト1週間前 3年10:30登校 ※3年①②カット 3年数学教室 SC ST	英検 ST	
6	7	8	9	10	11・12
全校朝礼 避難訓練 ST	SC ST		中間テスト (社・数) SC	中間テスト (英・国・理) 一斉委員会 (後期初回)	

予定は変更になる場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。